

信州大学医学部附属病院 呼吸器外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025 年 2 月 15 日

「Ziostation2 を用いた肺癌の臨床的特徴の解明と術前評価の有用性の検討(後向き試験)」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6424
研究課題名	Ziostation2 を用いた肺癌の臨床的特徴の解明と術前評価の有用性の検討(後向き試験)
所属(診療科等)	呼吸器外科
研究責任者(職名)	中村 大輔(医員)
研究実施期間	医学部長による許可日～2029 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	肺癌患者さんにおける術後の呼吸機能の評価は、呼吸器外科領域において重要なテーマのひとつです。従来は簡易式を用いて術後の呼吸機能の予測を行っていましたが、Ziostation(Ziostation2、および REVORAS)というソフトを用いて、術前の CT から 3 次元的に肺の体積の測定が可能となりました。すなわち、Ziostation を用いて、従来の方法と比べてより正確な評価ができるかどうか、新たな評価方法の確立を目的としています。 一方、肺癌手術において、栄養状態が術後の短期長期予後に強く関連することが報告されています。特に慢性肺疾患(肺気腫、慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎など)を合併している方はサルコペニア(筋肉量の減少、身体機能の低下)を来している可能性があります。Ziostation を用いて、慢性肺疾患の重症度を測定し、サルコペニアと関連しているか解明することも目的とします。
対象となる患者さん	2000 年 1 月から 2024 年 12 月までに肺癌で当院にて手術をされた方の情報を調査対象とします。
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、Ziostation で測定された肺の体積量と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。

問い合わせ先	氏名(所属・職名): 中村 大輔 (呼吸器外科 医員) 電話:0263-37-2657
--------	--

【既存の診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。